令和４年度 第２回 岩村地域自治区運営協議会役員会

日　時　　令和４年７月７ 日（木）19 時 30 分
場　所　　岩村コミュニティセンター２階大会議

１．はじめに

２．会長あいさつ

３．恵那市議会議員あいさつ

４．議　　題

議案第１号　市長と語る～まちづくり懇談会～の開催について　〈Ｐ　１～Ｐ　２〉

議案第２号　ふるさとえな応援寄附金活用事業について　〈Ｐ　３～Ｐ　４〉

議案第３号　みのじのみのり祭りについて　〈Ｐ　５〉

５．報告事項等

① WRC リエゾンイベントについて　〈資料 1〉

② 全国山城サミット恵那大会開催について　〈資料２〉

③ 飯羽間太陽光発電事業所の経過報告について　〈資料３〉

④ 旧振興事務所利活用事業の報告について　〈資料４〉

⑤ 防災訓練について　〈資料５〉

⑥ 火災報知機の設置について　〈資料６〉

６．その他

第３回岩村地域自治区運営協議会役員会
令和４年８月　日（　　）　午後７時 30 分　岩村コミュニティセンター

議案第１号

まちづくり懇談会の開催について

１．主催　岩村町地域自治区

２．内容

（１）現地視察　地域計画に基づき地域が主体で実施する事業箇所及び４つの政策の柱である「はたらく・たべる・くらす・まなぶ」の主要事業箇所等を視察

（２）懇 談 会　地域の代表者と市長との意見交換

（３）方　法　視察及び懇談会の内容、進め方等は地域の意向に基づいて実施

３．参加対象者　地域自治区会長、その他地域の代表者

４．市の出席者　市長、副市長、まちづくり企画部長、現地視察箇所に応じ、所管部課等の長を予定

５．日　時　８月 31 日（水）13 時 30 分～(最大 150 分)～16 時 00 分まで
視察１時間　懇談１時間程度

６．場　所　岩村コミュニティセンター　２階大会議室

７．令和４年度懇談会（案）

（１）視察先

①岩村城址（出丸、追手門石畳、八幡曲輪、下田歌子勉学所他）

②飯羽間城址

（２）懇談内容

①城山の災害整備済、新たな整備箇所の点検について

・整備箇所個所を利用して PR 事業（山城サミット・観光宣伝）に対しての市の取組、地元の取組、活性化を提案する。

ポイント　山城サミットを行う意義の継続

②中学校統合について

・恵那の教育を応援する

ポイント　今進んでいる父兄中心の会議、検討委員会発足を価値ある応援をするために

③コミュニティセンター改修について

・13 地区のコミュニティセンターでワースト１

・打ち合わせの時、受付窓口と同じ場所で打合せ

・打合せ場所、相談室が必要であり、今後の活動に対して活力になる事務所づくりを提案する。

ポイント　機能充実が、今後の協議会そして市民活動の力になる。

（３）提案者

地域自治区運営協議会会長

宮沢博光氏、松井宏次氏、服部市議会議員、その他１名

議案第２号

ふるさとえな応援寄付金活用事業について

◎令和４年度寄付金活用について

・令和３年ホットいわむら８月号で公募を実施。岩村城再建構想事業にて活用したいと計画書が提出される。

・令和３年１０月２２日第４回岩村地域自治区運営協議会役員会において承認される。

・令和４年３月　市の当初予算議決

・令和４年７月　補助金交付申請書提出

〇事業名称

・岩村城再建構想事業

〇計画内容

・「ザ・縁日」開催事業・「ふるさと創生花火」実施事業

・「岩村城再建基金」基金活動及び啓蒙活動事業・その他城の維持管理事業等

・「ふるさと応援寄付金」周知活動

〇基金必要額

・５００千円　全体事業費（３，６００千円）

◎令和５年度ふるさと恵那応援寄附金活用事業を募集

・別紙のとおり

◎ふるさと応援寄付金の呼び掛けについて

・令和３年度末残高　４，１５５，５６３円（H28～H3 年度）

・令和３年度より返礼品や返礼品送料等必要経費（約 42%）が寄付金から差し引かれる事となった。

・ダイレクトメールにて寄附金を呼び掛けたい。
別紙のとおり

令和５年度ふるさと恵那応援寄附金活用事業を募集

ふるさと恵那応援寄附金制度（ふるさと納税）では、各地域のまちづくりを応援するメニューを設けています。この中のメニュー「岩村町のまちづくりを応援」に対して、令和３年度末時点で5,305,563円のご寄附をいただいています。この寄附金の使い道は各地域のまちづくりに関係する事業で特に関係人口（※）の増加につながるものに活用することとしています。

令和5年度に岩村町のまちづくりでこの寄附金を活用する事業を以下の要領で募集しますので、この機に応募してください。

※関係人口

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。

地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面していますが、地域によっては若者を中心に、変化を生み出す人材が地域に入り始めており、「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手となることが期待されています。

■応募方法：所定の申請用紙に必要事項を記入し、
９月１２日（月）までに岩村振興事務所へ提出してください。
※申請書類は岩村振興事務所にあります。

■対象団体：岩村町内でまちづくり活動を行う団体（5名以上）

■補助金額：上限50万円/事業

■補助率　：10/10以内

■審査方法：岩村地域自治区運営協議会で審査を行い、その後市の確認を経て事業を決定します。

■お問合せ：岩村地域自治区運営協議会事務局（岩村振興事務所）43-2111

ふるさと恵那応援寄附金「岩村町のまちづくりを応援」のPRをお願いします。
恵那市外にお住まいの方で、岩村町出身の方、友人などのお知り合いの方がありましたら、是非ともこの制度のPRをお願いします。ふるさと納税ポータルサイトのふるさとチョイスから申し込みができます。

議案第３号

ENA みのじのみのり祭り参加について

○報告事項

１）開催日　９月２５日（日）のみの開催

理由：現時点で夜のイベント（神輿競演に代わるパレード、プロジェクトマッピング）の企画が難しい。

２）祭りの名称

新聞折込、Ｗｅｂサイトを利用し募集

募集期間は６月末で終了

３）ふるさとまちじまん出店

実施場所は、中央通り銀座交差点から旧１９号交差点まで

各町からの参加者駐車場は、バロー屋上駐車場を確保予定

○協議事項

岩村町からの参加団体依頼（案）

農村景観日本一を守る会　出店責任者　吉村攻平氏（地域自治区運営協議会所属）

Ｎ－ＷＯＲＫＳ　代表　野々村暢芳氏（ほっといわむら所属）

様

岩村地域自治区運営協議会長　　西尾公男
岩村町自治連合会　　会長　原田英明

ふるさとえな応援寄附金で岩村町を応援してください。

岩村町ではふるさと応援寄付金を活用したまちづくりを推進しております。

これまでに頂いた寄附金の一部は「ザ・縁日」「ふるさと創生花火」等に活用させていただきました。

「ザ・縁日」は、町内の店舗や有志がフードから金魚すくいまで様々な店舗を特別出店します。数多くの催しがあり、締めくくりには迫力ある音楽花火が特徴の「ふるさと創生花火」が豪快に打ち上げられます。「ザ・縁日」は、岩村町の夏を存分に満喫できる一大イベントとして町民に笑顔を届けています。

今後も引き続き岩村町の多様なイベントに加え、移住、環境、福祉など幅広い分野への取り組みを行って参りますので、同封しましたパンフレットをご覧いただき、是非とも貴台のご支援ご協力をお願いいたします。

メッセージ欄

お問い合わせ先
岩村地域自治区運営協議会（岩村振興事務所内）☎　0573－43－2111　FAX 0573-43-0159

恵那　花子　様

岩村地域自治区運営協議会　会長　西尾公男

岩 村 町 自 治 連 合 会　会長　原田英明

岩村　太郎

ふるさとえな応援寄附金で岩村町を応援してください。

岩村町ではふるさと応援寄付金を活用したまちづくりを推進しております。

これまでに頂いた寄附金の一部は「ザ・縁日」「ふるさと創生花火」等に活用させていただきました。

「ザ・縁日」は、町内の店舗や有志がフードから金魚すくいまで様々な店舗を特別出店します。数多くの催しがあり、締めくくりには迫力ある音楽花火が特徴の「ふるさと創生花火」が豪快に打ち上げられます。「ザ・縁日」は、岩村町の夏を存分に満喫できる一大イベントとして町民に笑顔を届けています。

今後も引き続き岩村町の多様なイベントに加え、移住、環境、福祉など幅広い分野への取り組みを行って参りますので、同封しましたパンフレットをご覧いただき、是非とも貴台のご支援ご協力をお願いいたします。

メッセージ欄　　記載例

花子さん　お久しぶりです。岩村町では、「訪れたいまち」「住み続けたいまち」「笑顔あふれるまち」を３本柱にまちづくりを行っています。私も仲間たちとイベント開催や移住定住事業に取り組んでおりますが、ふるさと納税がこれらの活動を支えてくれています。どうか岩村町を元気にするため、ふるさと納税で応援してください。また帰郷される際には同級生で一杯飲みましょう!!　それでは　お元気で!!

お問い合わせ先
岩村地域自治区運営協議会（岩村振興事務所内）☎　0573－43－2111　FAX 0573-43-0159

資料１

WRC（Rally Japan2022）

令和4年11月13日（日）
2022 最終戦・最終日

〇コース　　柳町→桝形→本町信号（昨年のセントラルラリーと同じ）
※岩村城下町は日本が感じられる風景があり、たくさんのお客様が訪れる可能性が高い
※最近のコアなラリーファンは SS 観戦エリアよりリエゾン区間で観戦する傾向がある
［SS］タイムアタックをする区間
［リエゾン］制限速度を守って走行する区間＝岩村城下町

〇外国人対策
※外国人用のインフォメーションを設置する必要がありそう

〇駐車場対策（現状検討しているところ）【課題多し】
岩村コミュニティセンター／合原駐車場／岩邑小学校／岩邑中学校／菅沼駐車場
総合グラウンド／恵那特別支援学校／旧岩村振興事務所／岩村こども園脇駐車場
※駐車場係がかなりの人数が必要
※駐車場間の連絡体制・方法の検討

〇通過時間
1）9:50～11:20　2）12:35～14:05
※ちょうど昼食時に空き時間ができる＝食事処の充実要（出店など）

〇地元説明
▽6 月17日　ホットいわむら執行部会
→協賛イベントの実施依頼あり
▽7月の自治連合会会議（予定）
▽ホットいわむらだよりに記事連載

〇その他
202インチの大型ビジョン設置予定
クラシックカーイベント（開催の可否未定）
※ラリーカーが通過しない本町一丁目から本町三丁目でどうか。

資料２

第29回全国山城サミット恵那大会　進捗状況

令和4年10月22日（土）・23日（日）開催決定

主な内容

令和4年10月22日（土）

主会場　恵那市文化センター

内　容　全国山城サミット総会　講演会

令和4年10月23日（日）

主会場　岩村町　明智町

内　容　山城見学会　PRブースによる各城の出展

１．加盟自治体の出欠回答状況（協議会加盟104自治体）

「現地で参加」２２自治体、「オンラインで参加」２自治体

※総会47名、懇親会39名、PRブース43名、山城見学会41名参加予定

２．現状報告

（１）プロモーション事業

①PRチラシ（概要版）の作成

②山城ガイドマップの制作　（8月上旬完成予定）

③記念切手：御城印風切手を制作（8月23日～販売予定）

④明知鉄道コラボ企画：山城サミットフリー切符（恵那-明智間）の導入、
車両の増両（明知鉄道と企画中）

（２）周遊促進・土産物販売促進事業

①周遊イベント：市内13地区周遊を促す「戦国宝探し（謎解きラリー）」を実施。

３．岩村町

7月1日に岩村町山城サミット実行委員会設立

（会長：渡会充晃　副会長：佐々木繁典）

役割分担

【観光協会岩村支部】①PR活動　②城山道路の規制検討・実施　③駐車場の確保

【ホットいわむら】①いわむら城下おかげまつりの開催　②イベントの企画

【岩村町交流協会】①松平家の所蔵品展示

４．恵南地区文化遺産活用実行委員会

（１）恵南地区で山城体験ツアーを実施（文化庁の補助事業、参加料無料）

①岩村町　　山城草刈体験ツアー

開催日　　９月１０日（土）

開催内容　清掃作業に参加いただいた後、講師による歴史講座、ガイドによる城下町散策をセットにして実施。

②明知町　　馬防柵設置体験ツアー

開催日　　検討中

開催内容　馬防柵設置を体験した後、ガイドによる明智町内散策等をセットにして実施

③山岡町　　山城見学ツアー

開催日　　９月１８日（日）

開催内容　中野先生の講話と現地見学（山田城、上手向城、鎌谷城）

④上矢作町　山城見学ツアー

開催日　　９月２５日（日）

開催内容　中野先生の講話と現地見学（前田砦、城山砦）

⑤串原　　山城見学ツアー

開催日　　１０月９日（日）

開催内容　中野先生の講話と現地見学（大平城、柿畑城）

（２）恵南地区でシンポジウムを開催（文化庁の補助事業、参加料無料）

①恵南地区文化遺産活用実行委員会によるシンポジウム

開催日　　９月１９日（火）敬老の日

開催内容　中井均滋賀県立大名誉教授の講演会他

補助事業で実施（株式会社デイリー・インフォメーション中部に業務委託）

資料３

飯羽間太陽光発電事業所の経過について

令和３年１０月　御船ホールディングス（以下「御船」という。）による地元説明会
令和３年１２月　地域から御船に要望書提出
令和４年　１月　御船から要望書の回答
令和４年　３月　地域からの協定書（案）御船ホールディングスへ提出
※協定書は３区自治会、４区自治会、恵那市観光協会岩村支部、岩村町自治連合会、岩村地域自治区運営協議会の連名

令和４年４月２２日（御船から地元への説明）

御船より協定書（案）の修正内容について説明を受ける。
曖昧な表現が多いので明確な表現に変更すること。地域の奉仕作業に協力することなどを要望する。

令和４年５月２９日（地元協議）

御船より４月２２日の回答が５月２０日に届く。内容について地元のみで協議を行う。御船からの修正内容は「〇〇するよう努めること。」といった記述に変更されていたことから、「〇〇しなければならない。」といった記述に戻すよう伝えることとした。

令和４年６月１７日（御船から地元への説明）

５月２０日の回答について、御船より説明を受ける。
御船からの修正内容は「〇〇するよう努めること。」といった記述に変更されていたことから、「〇〇しなければならない。」といった記述に戻すよう強く求めた。
令和４年６月２９日修正した協定書が御船より届く。

※現段階では、協定書の締結が未定であることから、工事スケジュールについても未定となっている。

資料４

旧振興事務所利活用事業の報告について

○委員会設置

4 月 12 日　旧岩村振興事務所利活用検討委員会の設置

委員会会長　西尾公男氏

地域協議会 2 名（会長を除く）

一斎塾 4 名

服部市議会議員

振興事務所長

生涯学習課 2 名

○会議等

4 月 14 日　旧岩村振興事務所利活用検討委員会と市担当者打合せ

5 月 16 日　第 1 回検討委員会開催

5 月 18 日　市長中間報告

5 月 25 日　第 2 回検討委員会開催

○類似施設視察

・4 月 26 日　嚶鳴広場、平洲記念館　（市担当職員）

・5 月 11 日　塙保己一記念館、渋沢栄一記念館（市担当職員）

・5 月 24 日　松下資料館　（市担当職員）

・6 月 14 日　尊徳記念館、報徳博物館　（地元、市担当職員）

・6 月 29 日　松下資料館　（地元、市担当職員）

※引き続き、施設視察を実施予定

杉原千畝記念館（岐阜県）、金沢 21 世紀美術館（石川県）

河井継之助記念館（新潟県）、山田方谷記念館（岡山県）

※概ねどの施設も偉人の生涯、功績、関係資料の展示が主なものとなっている。

※松下資料館は教えを学べる施設となっており、申込すれば講義を受けることも可能。

※報徳記念館及び博物館も事前申込すれば企業研修等も行っている。

恵那市

令和４年９月４日実施

恵那市総合防災訓練について

恵那市公式キャラクター　エーナ

令和４年６月
総務部危機管理課

実施日時等

１．実施日時：令和４年９月４日（日）　８：00から

２．対象：全市民

３．対象となる災害

- **活発な前線が基となる大規模な大雨による災害（土砂災害、浸水害）**

４．訓練目的

- **災害発生前での避難対象エリア（ハザードエリア）の確認**
- **災害発生前での避難対象エリア（ハザードエリア）内の避難対象世帯、対象者の把握**
- **災害発生時を想定した情報伝達方法の確認**

訓練想定・概要

◆大雨による災害を想定した訓練

一昨年の令和２年７月豪雨や、昨年の令和３年８月の大雨など、**雨による災害（土砂災害、浸水害）での被害が、ここ最近市内で毎年のように発生しています。**

雨による災害時の避難は、避難指示等の**避難情報が発令された場合、土砂災害の危険性がある区域や、急激な水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方は、安全な場所（知人宅や避難所など）に避難**していただく必要があります。また、**安全な場所にいる方は、その場にとどまっていただくことが基本**ですが、**浸透していないのが現状です。**

よって今年度の総合防災訓練は、**大雨による災害時における事前の避難対象エリア及び避難対象エリア内の居住者の確認、迅速な避難情報発信などの実施を目的に**、大雨（土砂災害、浸水害）による災害を想定した訓練を、以下の内容で実施します。

◆訓練概要

① 市は、**午前８時に市内全域のハザードエリア内の方を対象に避難指示を発令**

② 市は、**市民メール、防災行政無線、告知放送にて避難指示を周知**

③ 各地域自治区は、**地区防災計画に沿った防災訓練を実施**

避難所の設営訓練への参加

◆避難所の設営訓練への参加について

地区ごとの訓練の他に、避難所の開設・運営に係る手順の再確認とスキルアップおよび現状の避難所の改善を目的として、同日９時から避難所開設・運営訓練を、下記の場所で実施します。

避難所運営の核となる各地域の自主防災組織の方（役員の方等）もご参加いただき、訓練に加わっていただきますよう、お願いいたします。

◆訓練時間（目安）

- **実施時間：9：00から10：30（予定）**
- **撤収時間：10：30から11：00（予定）**

◆訓練実施会場（調整中）

大井町：大井小学校	長島町：恵那文化センター	東野：コミュニティセンター
三郷町：コミュニティセンター	武並町：武並小学校	笠置町：コミュニティセンター
中野方町：コミュニティセンター	飯地町：コミュニティセンター	岩村町：コミュニティセンター
山岡町：改善センター	明智町：コミュニティセンター	串原：コミュニティセンター
上矢作町：コミュニティセンター		

岩村町の皆様へ

岩村地域自治区運営協議会

会長　西尾　公男

災害時協力井戸の募集について

岩村町では、大規模な災害時に重要となる「災害時協力井戸」の募集をおこないます。

井戸を所有され、災害時に地域の皆様に井戸水を提供いただける方は、下記欄に必要事項を記入いただき、自治会長または岩村振興事務所まで提出ください。なお、本募集は、飲用以外の井戸水についても募集します。

記

募 集 期 間　：　９月４日（日）防災訓練時（自治会長へ提出ください。）

９月４日以外でも随時　振興事務所で受け付けます。

お問い合わせ　：　岩村振興事務所　電話番号：0573-43-2111

FAX番号：0573-43-0159

住　　所	
氏　　名	
連絡先	☎
使用頻度	週３回以上　／　週に１回　／　月に１回　／　ほとんど使わない
飲み水として利用の有無	有り（検査済）　／　有り（未検査）　／　無し
ポンプの有無	電動ポンプ　／　手動ポンプ　／　その他ポンプ　／　無し
備　　考	

※不明な項目は空欄でも結構です。

※取りまとめた資料は一覧表を作成し、区長、自治会長へ情報提供させていただきます。

資料６

令和４年７月５日

自治会長　各位
（自主防災隊）

岩村地区自主防災隊
隊長　鈴木　孝司

火災報知器の無償設置について

日頃は、防災へのご理解について格別なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
上記のことにつきまして、消防署より火災報知器をいただくことになりました。
例年は、自主防災隊により岩村本通りを中心に高齢者や障がい者がいる世帯へ設置しておりましたが、例年10～20程度の設置にとどまっているため、それとは別枠で別紙の通り募集いたします。
申込みには条件があり当てはまる方を優先して設置いたしますが、お申込みが少数の場合には条件に当てはまらない方でも設置いたしますので、是非お申込みください。

各自治会取りまとめの上、８月１０日（水）までに岩村振興事務所まで提出くださるようお願いします。
設置の有無にかかわらず、結果は後日連絡させていただきます。

ご不明な点がございましたら下記連絡先までご連絡ください。

連絡先
岩村振興事務所
担当：山辺
電話：0573-43-2111
メール・takao_tamabe@city.ena.lg.jp

令和４年度　火災報知器無償設置申込書

令和　　年　　月　　日

岩村町自主防災隊長　様

【申請者】　（自治会名：　　）

住　　所：

氏　　名：　　年齢：　　才

世帯人数：　　人

連 絡 先：

岩村町自主防災隊が主催する『火災報知器設置』を下記のとおり申請いたします。

記

１．設置条件（はい・いいえに○、当てはまる□に✓、（　）に人数をお願いします）

①６５歳以上のみの世帯である　　はい　・　いいえ

②世帯員に以下のような方がいる　　はい　・　いいえ

□６５歳以上　（　　人）

□要介護認定１以上　（　　人）

□身体障害者手帳３級以上（　　人）

□療養手帳の交付を受けている（　　人）

□精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている（　　人）

③近隣の宅地が近接している　　はい　・　いいえ

----------設置にあたって----------

④自治会又は自分（家族）で設置できる　　はい　・　いいえ

⑤日時の指定がある　　はい　・　いいえ

（指定日　　月　　日）

２．設置箇所：該当する□に✓をお願いします。

□１階に寝室（寝室のみ設置）　□２階に寝室（寝室＋階段に設置）

※注意事項※

１)必要事項を記入の上、**８月１０日（水）**までにご提出くださるようお願いします。

２)数に限りがありますので、上記の条件に多くあてはまる方を優先させていただきますが、当てはまらなくても設置できる場合があります。

３)何らかの形で外れるなど、不測の事態が生じて危害を加えることになっても、自主防災隊は責任を負いません。

４)借家の場合は、申請者で貸主に許可を得てください。